

○各地区保護者への意見集約結果について

【資料2】

地 区	1.「PTA上部団体に属さない新しい組織を立ち上げること」についてのご意見	2.会則(案)についてのご意見	その他のご意見
布勢地区	幼小保護者45名へGoogleフォームによる意見集約を実施 回答数9件(賛成8件、概ね賛成1件) 以下、主な回答理由 ・協議内容を読んで賛同したいと思った。 ・特に問題があると思いませんでした。 ・負担感があって誰もが役員を忌避している。学校規模が大きくなれば意見集約が今以上に難しくなるため、更なる負担感に繋がると思う。 ・会長を1人に決めないというのは大賛成。 ・上部団体の活動から解放されることも非常にいいことだと思う。 ・連合大会などは大変だと思うため。 ・負担低減等メリットが大きいと感じたから。	意見なし	【仁多小学校のPTA組織に求めること】 ・誰でも抵抗なく参加しやすい組織を作って欲しい。 ・年月とともに形ばかりの組織になるようであれば、解散も考えたらいいいと思う。 ・やる人はやる、やらない人はやらないのをどうにかした方がいいと思います。
三成地区	【上部団体への所属について】 ・PTA会長・副会長の負担は大きい。好きでやる人もいるが、やはり重荷になりやすい。 ・国や県への要望事項をまとめて提出する機能をどう担保するかが課題→教育委員会に提出するのは単独でも出来るのでは。 ・県PTAでは、総会に100人程度しか出席していない。上部団体からの恩恵は薄く、「不要では？」との声もある。 ・時代に合った活動のあり方に変えていければよい。 ・郡PTA連合会から、4校のうち1校が抜けることで影響があるのでは。 ・会費負担が軽くなるならよいと思うが、上部団体から抜けると他校とのつながりが少なく(なくなって)しまうのは寂しい。 ・「負担」と思っていない人もおり、「つながりがなくなる」寂しさは大きい。 ・子どものための活動としては、上部団体に属してもよいのでは。 ・上部団体所属は、会費の負担が安いこと、学校間のつながりがあることがメリット。 ・PTAの不慮の事故や物損等の保険制度から外れることになる。代わりの保証制度の金銭的負担が大きくならなければよいが。 【新組織案について】 ・保護者同士のつながりを保つことは大事 ・「子どものために」という視点で考えるべき。 ・保護者の負担を軽減する新しい組織づくりはよいと思う。 ・子どもが在学している間だけのことで、互いに支え合えばよい。社会の中ではやはり必要な仕組み。 ・今のまま残してもよいのでは。 ・専門部会の活動も見直しが必要。役員が頑張っても報われにくい現状がある。 ・新しい組織にした場合、「強制加入」にすべきかどうか議論が必要。未加入者がいると不公平感が出るため、強制加入がよい。 ・上部団体に属さない点はいいと思うが、それ以外は結局今までのPTAと同じで、役員になった保護者の負担、在学中必ず役員をしなければという暗黙の了解のような圧が出てくるのではと懸念されます。加入は任意なので入らない！という家庭も出てくると思います。そうすると、自ずと加入世帯のみに負担がかかり、任意といえども非加入世帯への不平不満感が出ると思います。加入・非加入で子供が不利益を被ることはあってはならないことですが、保護者間にそういった空気が流れる(可能性がある)こと自体が問題になるのではと心配されます。組織を作らなければ、子どもたちの成長や福祉の増進を達成出来ないというのであれば、組織を作らざるをえないと思うが、この機会にいつそ作らないという選択肢があってもよいのでは。 【PTA役員の負担について】 ・会長になったときの負担は、組織で共同・分散できるのでは。 ・実際に会長を経験していない人は負担の実感がわからない。	・共同代表について、6地区から1人ずつ選出することについて、地区により世帯数に大きな偏りがあるため、世帯数が少ない地区は不公平に感じるかもしれない。統合後に6地区にこだわる必要はないのでは。 ・専門部会ができた場合、現在示されている役員が部員を兼ねられるのでしょうか。また、それぞれの役員の選出方法はどのようになるのでしょうか。全員加入であれば不要かもしれませんが、年度ごと、または転入学時などに組織への加入の意思確認がされるのでしょうか。	意見なし
亀嵩地区	意見なし	共同代表について、6名であることから事務局と共同代表との連絡等が大変ではないか。	意見なし
阿井地区	意見なし	意見なし	意見なし
三沢地区	意見なし	意見なし	意見なし